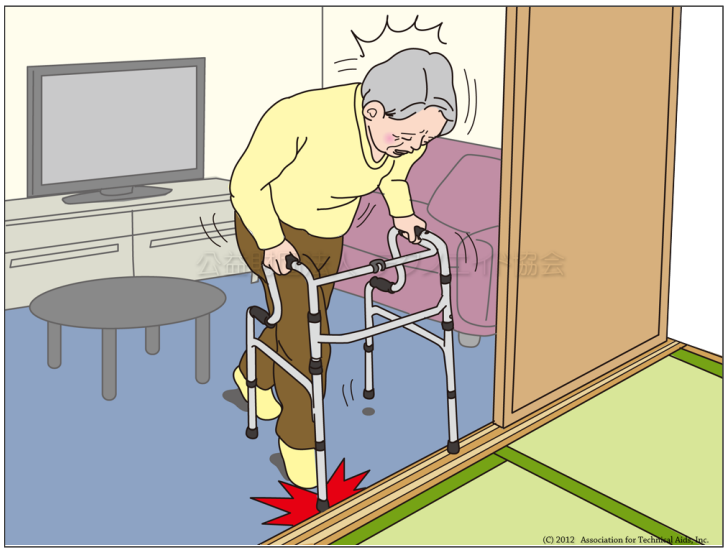
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：61
敷居を越えようとしてバランスを崩し、転倒しそうになる

場面の説明

洋間から和室に入る途中、歩行器の脚が敷居にぶつかってバランスを崩した



利用シーン	移動
主な利用場所	段差・縁石
介護保険の種目	歩行器
分類コード (CCTA95)	120603 (歩行器)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

段差のある環境で歩行器を使う場合、歩行器を段差の上に持ち上げられる立位の安定と筋力が必要です。歩行器を選定した時点では安全に越えられた段差でも、機能の低下に伴い危険が増すこともありますので、定期的な状態の確認が必要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：段差を越えるための立位の安定や筋力がなかった
環境：敷居の段差をなくす改修工事を行っていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.